

平成 20 年 5 月 1 日

各 位

株式会社レックス・ホールディングス
代表取締役社長 小松崎 行彦
お問合せ先：執行役員財務部長 井上 卓郎
T E L 0 3 - 5 5 4 4 - 2 6 8 8

当社グループの決算について

弊社グループは2006年末に中長期的視点に基づく抜本的企業価値向上活動に専心することを目的に、非上場化を伴うMBOを実施しました。弊社グループは、コンビニエンスストア事業（株式会社エーエムピーエムジャパン、以下 am/pm）、外食事業（株式会社レインズインターナショナル、株式会社コスト・イズ）、スーパーマーケット事業（株式会社成城石井）を擁し、MBO開始以降順調に事業計画を遂行いたしてきております。

弊社グループ全体では、2007年度通じて収益創出力を飛躍的に回復させ、2008年度に入りましてからも継続して業績拡大を続けております。外食事業では、市場全体が収縮する中で、牛角等の強力なブランドを持つレインズは事業を拡大させております。スーパーマーケット事業におきましても、サブプライムによる景気低迷の中、高品質スーパーである成城石井は右肩上がりの増収増益を続けております。

コンビニエンスストア事業である am/pm におきましても、MBOの主旨に基づき昨年度は不採算店舗の閉鎖など特別損失を伴う財務改革を断行し、結果として昨年度下半期におきましては営業黒字を実現するまでに回復し、本年以降は着実な利益拡大を見込んでおります。

一部事業会社には、昨年度の思い切った事業リストラの結果、2007年度末決算において債務超過を計上したものがございますが、本内容はMBO計画時からの既定路線でもあります。弊社グループは連結ベースでは資産超過を維持しており、グループ会社の事業改革に対しましても引続き中長期視野に立った支援を継続していく所存です。また、弊社の株主であるアドバンテッジパートナーズ様並びに金融機関からも弊社グループとの方針に対しご支援をいただいております。

以上